

事務事業名		農地保全型簡易基盤整備事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		土木課		H27係等名	農業施設係		H26係等名	農業施設係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	農振地域内の農用地。			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういふ状態にするか)	・遊休荒廃農地・条件不良農地(区画形状の悪い農地、道が無く農業機械の入らない農地等)を整備し、機械化による労力節減、生産性の向上を図る。又、荒廃桑園等の抜根をし、汎用性の高い農地に転換させる。				・農振地域内農用地:ha		1.1	
	向上させたい上位施策の成果指標	・既存農業者の生産額(農業):億円							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	本事業による、整備箇所数:か所			10	9	10	10	
	成果指標	本事業による、整備面積:ha			2.5	1.1	2.5	2.5	
	定性目標								
事業概要	<p>・農地の持続的活用、遊休農地の活性化、汎用性の高い農地への転換を図るため、農家等が実施した区画の整理・暗渠排水・樹木の抜根・耕作道の新設事業に対し、工事費の1/2以内の額の補助金を交付。</p>								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	農家等が行う、区画の整理・暗渠排水・樹木の抜根・耕作道の新設事業に対し補助金を交付				簡易基盤整備実施面積		A=1.1ha		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		218	667	667	1,400				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		218	667	667	1,400				
人件費計(千円)②		36		107					
正規職員所要時間		10		30					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		254	667	774	1,400				
事業内容・目標達成状況の振り返り	おおむね達成できた。								
改革改善の考え方	①問題点	農業従事者の高齢化と後継者不足→耕作地の荒廃							
	②改革提案	交付金増額の検討							